

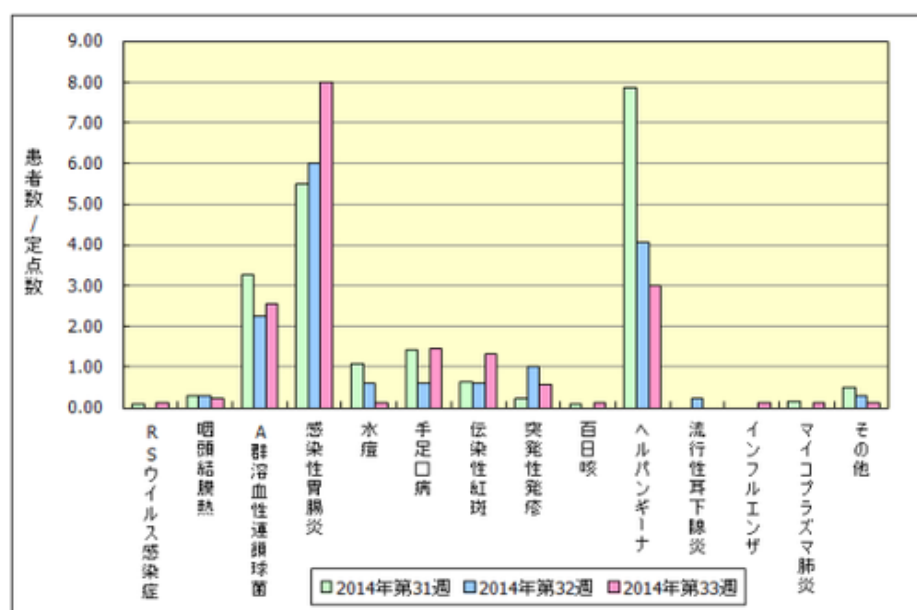
## 第33週(8月11日～8月17日)の集計結果

### コメント

【今週の傾向】 今週は9定点からの報告です

○ヘルパンギーナが、定点あたり3.0と先週(4.1)より低下していますが、夏期休診中の影響もあると思われます。

東京都全体では、8月10日時点で定点あたり5.1とまだ高い数値が続いています。引き続き、十分な手洗いとうがいを徹底してください。



第33週疾患毎発生状況グラフ

	2014年	2014年	2014年	2014年	2014年	2014年	2014年			
	第28週	第29週	第30週	第31週	第32週	第33週	中央北 部	西部	東南部	みなみ 野
RSウイルス感染症	2 ↑	1 ↓	1 →	1 →	0 ↓	1 ↑	0	0	1	0
咽頭結膜熱	8 ↓	7 ↓	5 ↓	4 ↓	4 →	2 ↓	0	0	2	0
A群溶血性連鎖球菌	67 ↓	49 ↓	27 ↓	46 ↑	29 ↓	23 ↓	7	11	3	2
感染性胃腸炎	112 ↓	121 ↑	67 ↓	77 ↑	78 ↑	72 ↓	49	8	4	11
水痘	23 ↑	19 ↓	10 ↓	15 ↑	8 ↓	1 ↓	0	0	0	1
手足口病	42 ↑	23 ↓	22 ↓	20 ↓	8 ↓	13 ↑	3	1	6	3
伝染性紅斑	28 ↑	12 ↓	16 ↑	9 ↓	8 ↓	12 ↑	1	1	2	8
突発性発疹	12 ↑	7 ↓	6 ↓	3 ↓	13 ↑	5 ↓	1	2	2	0
百日咳	1 →	0 ↓	1 ↑	1 →	0 ↓	1 ↑	0	0	1	0
ヘルパンギーナ	153 ↑	264 ↑	172 ↓	110 ↓	53 ↓	27 ↓	12	1	9	5
流行性耳下腺炎	6 ↑	4 ↓	3 ↓	0 ↓	3 ↑	0 ↓	0	0	0	0
インフルエンザ	0 →	0 →	0 →	0 →	0 →	1 ↑	0	0	1	0
マイコプラズマ肺炎	1 ↑	1 →	1 →	2 ↑	0 ↓	1 ↑	0	0	0	1
その他	3 ↑	5 ↑	3 ↓	7 ↑	4 ↓	1 ↓	0	0	1	0

第33週疾患毎発生状況表

第33週	RSウイルス	咽頭結膜熱	A群溶血性連鎖球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発疹	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	インフルエンザ	マイコプラズマ肺炎	その他
～5ヶ月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
～11ヶ月	0	0	0	8	0	1	0	3	0	1	0	0	0	0
1歳	1	0	0	11	1	9	0	2	0	5	0	0	0	0
2歳	0	0	0	14	0	2	1	0	0	7	0	0	0	0
3歳	0	1	2	5	0	1	0	0	0	7	0	0	0	0
4歳	0	1	3	3	0	0	2	0	0	2	0	0	0	0
5歳	0	0	8	8	0	0	4	0	0	2	0	0	0	0
6歳	0	0	4	4	0	0	1	0	0	0	0	1	0	1
7歳	0	0	2	5	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
8歳	0	0	0	4	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0
9歳	0	0	1	2	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
10～14歳	0	0	3	6	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0
10～12歳												0		
13～14歳												0		
15～19歳	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
20歳以上	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
合計	1	2	23	72	1	13	12	5	1	27	0	1	1	1

第33週年齢別発生状況表

地区ブロックの分け方

- ・ 中央・北部  
本庁、石川事務所、加住事務所、北野事務所管内
- ・ 西部  
元八王子事務所、川口事務所、恩方事務所、浅川事務所、横山事務所、館事務所管内
- ・ 東南部  
由木東事務所、南大沢事務所管内
- ・ みなみ野  
由井事務所